

チェック項目	評価			ご意見	改善策
	○	△	×		
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		部屋の死角が多い	職員が利用者様全員を確認できるよう支援にあたっては、引越しを含め、今後検討していきます
職員の配置数は適切であるか		○		外出活動の時、職員が手厚い方が希望・マンツーマン対応時職員がもつ必要。	その日の状況に合わせ、職員の調整を行ってまいります。
事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			建物の構造上、対応しきれない箇所もあるため、引越しを検討中です。
業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		個別支援計画書を意識した支援ができていない。時間が少ない。	計画書の内容に基づいた支援を行うため、ミーティングの時間を適切に設けてまいります。
保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		保護者の意向が何も共有されていない。	日々のミーティング以外にも情報共有ノートを活用し、全職員で情報共有を図ってまいります。
この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○			HPに公開しているので、周知いたします。
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			今後検討いたします。
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		研修を行える時間や人員配置が少ない。	人員配置は満たしておりますが、職員の意向の聞き取りを行い、適切に対応してまいります。
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○			
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			標準化されたフォーマットを使用しております。職員の方には周知を行います。
活動プログラムの立案をチームで行っているか		○			チームで行っていただけるよう体制の整備を行います。
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		チームでなっていない。	児発室、保育士を中心にパート職員も含め、活動を考え取り組む仕組み作りを検討してまいります。
平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○			きめ細やかに支援が行えるよう、会議を通じて検討してまいります。
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○			
支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○			ミーティングは行っておりますが、情報共有として不足している部分については、今後徹底してまいります
支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		○			退勤時間が職員によって異なるため、ノートなどを活用し情報共有をしております。
日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○			日々記録はとっております。支援の検証・改善にしっかりと繋がるよう取り組んでまいります。
定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○			
ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか		○			様々な活動を行っております。今後更に充実した活動を行うべく取り組んでまいります。
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○			
学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○			
医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			再度保護者様との情報共有を図り、体制を強化してまいります。
就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有を相互理解に努めているか		○			今後、密にご連絡を取り、情報共有に努めてまいります。
学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			保護者様に確認を取りながら、情報共有に努めてまいります。
児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			今後、より一層関係機関との連携に努めてまいります。
放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか		○			これまではコロナ禍で難しい部分もあったが、現在は積極的に取り入れてまいります。
（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○			
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○			
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			今後さらなる支援の強化を行える仕組み作りを検討中です。
運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○			契約時に説明を行っており、ご不明点等あれば適宜丁寧な説明を行っております。
保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		職員によって対応できない。	職員の研修やミーティングを強化してまいります。
父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			保護者参加型を進めるのでさらなる参加型の提案と定期的に行える体制を作っていく
子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○			
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○			
個人情報に十分注意しているか		○			
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○			
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			今後、公共施設や地元のお祭りなどから交流の機会を増やして行く予定。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○			伝わっていないところには何度も説明を強化していく
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○			月に1度行っているため継続的に進めて定着させていく予定
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○			事例を含めた研修、ミーティングの場を増やしていく。
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○			事例を含めた研修、ミーティングの場を増やして取り組んでいく予定
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○			事例を含めた研修、ミーティングの場を増やして取り組んでいく予定
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○			